

昭和少年の夢ふたたび!!!

SF・空想科学を描いた画家 杉山新一の
レトロフューチャー!!!



杉山新一原画展 —懐かしき未来—

2020

11/28(土) ▶ 12/20(日)

10:00-17:00
(最終入場は16:30)

入場無料

文化フォーラム春日井・ギャラリー
休館日:月曜日

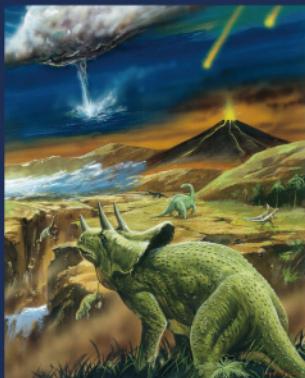
主催・問合せ:公益財団法人かすがい市民文化財団
TEL:0568-85-6868 www.kasugai-bunka.jp
協力:杉山家



公益財団法人
瀬戸信用金庫
地域振興協力基金

杉山新一原画展

—懐かしき未来—

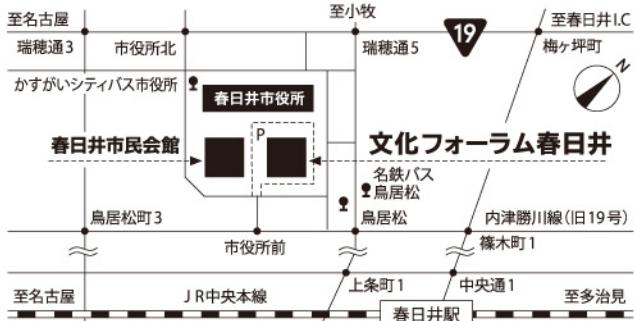


交通のご案内 access

○JR中央本線「春日井駅」北口より
・名鉄バス「鳥居松」下車すぐ
・徒歩20分
・無料レンタサイクル5分(日・祝休み)

○かすがいシティバスでお越しの方
「市役所」下車すぐ

○駐車場無料
駐車場は混雑が予想されます。なるべく
公共交通機関や乗合せをご利用ください。



【「施設利用ガイドライン」による感染防止対策を行っています】

- ・新型コロナウィルス感染予防のため、会場内では人との間隔を空けてください。
- ・発熱やせき等の症状が認められる場合は、入場をお断りする場合があります。ご来場前の検温にご協力ください。
- ・新型コロナウィルスの感染状況によっては、展覧会が中止または延期となる場合があります。
- ・最新情報は、かすがい市民文化財団ホームページ(www.kasugai-bunka.jp)をご覧ください。

主催・問い合わせ

公益財団法人かすがい市民文化財団

Tel: 0568-85-6868

FAX: 0568-82-0213

www.kasugai-bunka.jp

*文化フォーラム春日井は、改修工事中のため入口の制限や音振動等が発生する場合があります。あらかじめご了承ください。

いつの時代も、空想は子どもの心を熱くさせ、未来へと導きます。杉山新一さんは、日本が高度経済成長により経済大国となった1970年代から画家として活動をはじめ、主に子ども向け学習雑誌や科学雑誌・図鑑、新聞等にイラストを寄稿してきました。その作品はSFやオカルトものから、古代の恐竜や宇宙、戦艦・戦闘機のメカニックのほか人物画など、多岐にわたります。平成31年、画家としては無名のまま生涯を閉じた杉山さん。しかし、自宅に残された珠玉の作品は、ご家族の手によってSNSで公開され、「懐かしい!」「美しい色使い」と、瞬く間に話題となりました。リアルなようで架空、レトロなようで新しい、不思議の詰まった作品群。かつての青少年から今を生きる子どもたちまで、好奇心を持ち続けるすべての人に贈る展覧会です。

杉山新一プロフィール…昭和12年、静岡県金谷にて、三兄弟の次男坊として生まれる。幼少期から絵を得意とし、山の上にある小学校に歩いて通学する際に、道草をしながら自然のすばらしさを学ぶ。山の上から雲を眺めては「この雲はどんな絵の具を混ぜればこんな色になるのかな」と考えていた。学校では商業を学び、経理の仕事に就職。



しかし子供の頃からの「絵描き」という夢を諦めきれず、周りの人に止められながらも上京し、東京で経理の仕事に就職し、その傍らで画家を志す。その後、柳格二先生に師事し小松崎茂先生、梶田達二先生ら、名だたる昭和の大家の先生方に教えを乞う。70年代頃から絵描きとして独立する。雑誌、書籍、新聞など多くの媒体に絵を添え続け、ジャンルはメカニックを得意としており、戦艦、戦闘機、飛行機、船、潜水艦、宇宙船、近未来予想図などの絵を数多く描き、特に本人は内部構造の透視図を描くのを楽しんでいた。メカニック以外にも自然物、動物、恐竜、オカルト、時代物など、作品・画風共に多岐に渡る。平成31年1月30日、81歳で永眠。



●工作飛行機をデザイン!

厚紙の工作飛行機を組み立て、好きな模様や色をつけて、夢の飛行機を作りましょう。

場所…文化フォーラム春日井・ギャラリー内

日時…会期中の土日

料金…無料

●親子で挑戦!謎解きワークシート

会場入口で配布している謎解きシートをもとに、杉山新一さんの作品をじっくり鑑賞しながら展覧会をめぐってみましょう。

料金…無料

●展覧会期間限定販売!メカ好き必見!

杉山新一作品の絵はがきを販売します。※数に限りがあります。